

1 前期を振り返って 各クラス担任からクラスの様子をお知らせします。

1組	小河 広 中石 一博	コロナ禍のため、学校生活にも数多くの制約が生じています。そんな中で1fの生徒たちは、それぞれの困難や葛藤を乗り越えて、学校生活に目標や課題を掲げて学習に努力しています。周囲の温かい配慮を感じ、悩みながらも級友と協力し、社会性を高める意識が強く見られるようになりました。
2組	井戸 健一 大藪 誠司	コロナ禍でありながらも、ご理解とご協力を頂きながら学校生活の思い出となる修学旅行や文化祭が実施でき、大変感謝しております。1つの行事を全員で取り組むことによって、コミュニケーションを取りながら、協調性が高まり、思いやりや感謝の気持ちが深まりました。後期は各自の進路目標に向かって必要な対策をとり、充実した日々となるように期待しています。
3組	山下 渉 水谷 泰富	秋の訪れとともに、今年も受験シーズンが始まりました。皆の顔からも本気モードが伝わってきます。コロナ禍の中、一層ナーバスな状況が続きますが、一生懸命努力して得た結果に何か縁を感じ、その縁を信じて前進してほしいと思います。引き続き、保護者の方々の応援もよろしくお願い致します。
4組	須藤 直也 風呂 貴子	昨年度からのコロナウイルスの影響で、夏休みも延長され、夏休み明けの学校開始日が2週間ほど延びてしまいました。前期中間試験が、1週間後という非常に厳しい条件の中、学校生活に早く慣れ、体調管理にも気を付け、元気に登校することを願っております。卒業予定者は、残り少ない高校生活を充実したものにしてください。

2 クラスマッチ

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の対策をとってできることを生徒会役員が考え、7月13日（月）にクイズ大会を実施しました。

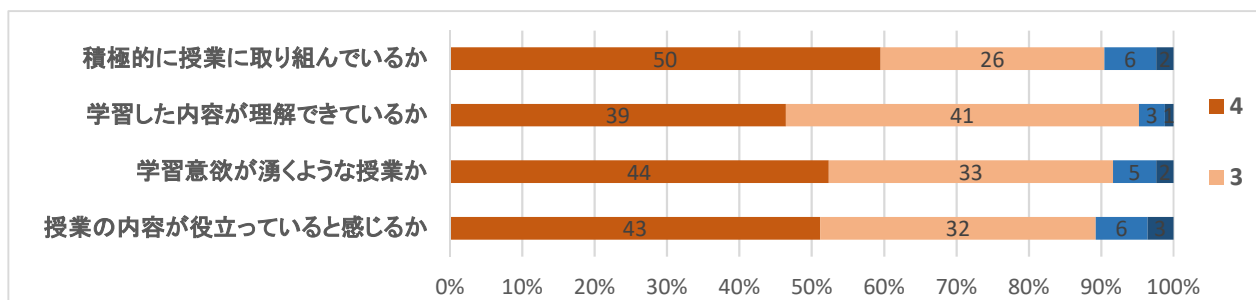
クイズは、学校に関する

こと、先生方に関することなどで、生徒と先生が問題を作りました。写真や効果音まで入ったテレビ番組のようなスライドを生徒が作成し、生徒によってテンポよく進行されたクイズ大会は、大いに盛り上がりました。苦勞して考え、創り上げた生徒会役員に敬意を表したいと思います。



3 授業評価と学習

7月に受講人数の比較的多い講座について、生徒からの授業評価を全教員が実施しました。4段階評価で4が最も肯定的な回答です。すべての項目でほとんどの生徒が肯定的な回答をしていました。今年度在籍している生徒のほとんどが進学を希望していますが、特に大学進学希望者については、日々の授業に加えて受験を意識した追加の勉強が必要です。休憩時間や空き時間に勉強をしたり、教え合ったりしている生徒もいます。先生方も質問に対応しますので、気軽に声をかけてください。



4 文化祭

MIKI グランプリでは、有志6人がキレのあるダンスを、2組の男子がエレキギターを披露し、全日制の生徒達を圧倒しました。展示では、1組は黒板アートと面白動画で映える文化祭を表現しました。2組は7月の修学旅行で訪れた伊勢神宮に関するクイズやまつわる物語、おみくじ等、思考を凝らした展示を行いました。学びの部屋では、国語情報・美術・書道の授業での作品を展示しました。達成感や協調性、対話力等、人間力を高める貴重な経験となりました。



5 全国定通総体への出場

8月に奈良県で行われた「全国定時制通信制総合体育大会」において、卓球（女子3名）剣道（女子1名）に出場しました。全国大会の各競技のレベルは高く、勝つことは難しいですが、全国の大きな舞台に立てたこと、惜しい試合ができたことは生徒にとって、貴重な経験となりました。